

第10回 IFMIF研究会 プログラム

～ LIPAc実証試験の最新結果と大電力RF ～

主催： 量子科学技術研究開発機構 六ヶ所フュージョンエネルギー研究所

日時： 令和7年3月10日13:30～3月11日13:00

会場： 量子科学技術研究開発機構 六ヶ所フュージョンエネルギー研究所 計算機・遠隔実験棟 RECルーム

【1日目 3月10日】		座長：近藤 恵太郎 (QST)		時間
13:30 - 13:35	開会の挨拶	長谷川 和男	QST	0:05
	Session 1			
13:35 - 13:50	IFMIF原型加速器LIPAcの現状	赤木 智哉	QST	0:15
13:50 - 14:15	LIPAc フェーズB+コミッショニングのビーム物理とビーム光学	玄 知奉	QST	0:25
14:15 - 14:35	LIPAc カブラー/RFシステムの現状と課題	廣澤 航輝	QST	0:20
14:35 - 15:25	記念撮影 LIPAc施設見学（加速器室、高周波源・電源室、共同研究棟）			0:50
15:25 - 16:15	ポスターセッション			0:50
	Session 2	座長：赤木 智哉 (QST)		
16:15 - 16:40	J-PARCにおける大強度陽子ビーム加速	吉井 正人	KEK	0:25
16:40 - 17:05	RF空洞開発における電磁場シミュレーションの応用事例	山口 孝明	KEK	0:25
17:05 - 17:30	理研における超伝導線形加速器の長期運用と展望	坂本 成彦	理研	0:25
【2日目 3月11日】				
	Session 3	座長：熊谷 公紀 (QST)		
9:30 - 9:55	J-PARCリニアック 最近の運転の話題	近藤 恭弘	JAEA	0:25
9:55 - 10:20	iBNCT加速器の現状	佐藤 将春	KEK	0:25
10:20 - 10:45	BNLにおけるハドロンイオン源の現状	岡村 昌宏	BNL/科学大	0:25
10:45 - 10:55	コーヒーブレイク			0:10
	Session 4	座長：蛭沢 貴 (QST)		
10:55 - 11:20	Introduction to the ILC and its current status	Mathieu Omet	KEK	0:25
11:20 - 11:45	SuperKEKB加速器における高調波減衰超伝導空洞の運転状況と大電流蓄積に向けた課題	岡田 貴文	KEK	0:25
11:45 - 12:25	総合討論			0:40
		座長：近藤 恵太郎 (QST)		
12:25 - 12:30	閉会の挨拶	春日井 敦	QST	0:05
12:30 - 13:20	(昼食)			0:50
13:30	(送迎バス出発)			